

2020一般入試（前期）「世界史」問題の出題ミスについて

1月30日に実施しました一般入試（前期）「世界史」の入試問題において出題ミスが発生いたしました。お詫びしますとともに、下記のとおり内容および対応措置についてお知らせいたします。

■内容

「世界史」大問Ⅱ〔35〕の選択肢の中に適当でないものが2つ存在した。

問〔35〕 下線部（2）に関する記述として最も適当でないものを選べ。

<下線部（2）とは問題文章中の「共和国憲法」を指す。>

- ① 議会・大統領・裁判所からなる三権分立をとっている。
- ② 議会は二院制で下院は男性普通選挙で選出される。
- ③ 大統領は議会から選出され任期は6年である。
- ④ 大統領は上下院両院の解散権をもつ。

<対応措置>

どちらの選択肢が「最も適当でない」かの判断がつかないため、③と④を正解とし、合否判定を行った。

【本件に関する問い合わせ先】

入試広報課 0120-24-9174